

三里塚・ジエット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 右翼労戦「統一」粉碎・三里塚二期着工阻止 私は123労働者集会に賛同する（賛同者の声から）

（歴史学者）  
羽仁五郎

●「自民党保守長期政権の永久政権ファシズム打倒の拠点、三里塚闘争の勝利を！」

（労働運動評論家）高島亨久田力

●「御成功を祈ります。」

（元総評事務局長）山下義雄

●「右翼的労働戦線『統一』粉碎、三里塚二期着工阻止、十二・三労働者集会」に賛同します。

（美術評論家）人針生一郎  
(三菱重工長崎造船労組)  
(元法政大学教授) 松植秀臣

●「……先進的各労組の皆さんと手をたずさえ、右翼再編粉碎、二期着工阻止のため、ともに闘います。」

金子信

今日の右翼労戦「統一」は、日帝の同盟・JCを使った総評解体の攻撃であり、もしこれを許すような事になれば、日本の労働運動は侵略と戦争に協力する「労働組合」＝帝国主義労働運動に変節させられてしまうであろう。

にもかかわらず、楳枝議長、富塚事務局長に代表される総評指導部は、同盟・JCに屈服し、12・14「統一準備会」への『民間単産の一括なだれ込み参加』という裏切りによつて、労働者を支配階級に売り渡そうとしています。

労働千葉は、こうした混迷と屈服の道を進む既成労働運動をのりこえ、三里塚を闘う労働運動の全国的拡大・強化こそが戦争と反動の攻撃を阻止し、右翼労戦「統一」を粉碎する道である事を訴え、12・3労働者集会を広く全単産、地域の仲間に呼びかけてきました。

われわれの呼びかけに対し、多くの労働組合、文化人、労働者から賛同、支援、激励が寄せられていますので、11月20日現在の賛同者と檄文の一部を紹介します。



右翼労戦統一粉碎123労働者集会に結ぶよ

■主催 国鉄千葉動力車労働組合

■とき 12月3日(木) 17:30～

■基調 中野洋 動労千葉書記長

■ところ 東京・牛込公会堂  
(国電飯田橋・地下鉄神楽坂下車)



国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五六・(公衆)四三三二七二〇七

## 組織内外での取り組み進む

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！